

| | | | |
|-------|------------------------|-------|-----------|
| クラス番号 | 908 | ゼミタイプ | エクスカージョン型 |
| | | 担当教員名 | 山崎 康一郎 |
| テーマ | 子どもに「よりそう」支援の実践について考える | | |

ゼミナール概要

目的、内容、方法等：

このゼミでは、子どもに関わるテーマとして、①子ども虐待と社会的養護、②障害のある子どもや家族への支援を取り上げる予定です。事前の学習で問題意識を持ち、先進的な支援を行っている事業所へ訪問することを通して、子どもを取り巻く課題についての問題意識を深め、対応について考えていきます。

体験を通じて支援者としての態度や視点を学ぶきっかけにするとともに、今後の研究や支援における関心事項を見つけ、問題意識を深めていくことを目標としています。

①子ども虐待では、子ども虐待や社会的養護の状況、被虐待経験による影響について学習を行います。また、虐待を受けた子どもへの支援として、アタッチメントやトラウマに焦点を当てて、TFCBT や PE、プレイセラピー、環境療法について学習します。

②障害のある子どもや家族への支援では、地域の中で共に育つ支援、療育や家族への支援についての事前学習を行います。また、障害のある子どもへの支援として発達検査や行動療法、認知行動療法について学習します。

見学・研修は、大阪をはじめとして関西地方で先進的な支援を行っている児童福祉施設、障害福祉施設にて行う予定です。

授業計画：

詳細は未定です。以下は予定ですが、時期等が大きく変更になることがあります。

<問題意識>

前期は事前学習を通じて関心のあるテーマにおける問題意識を明確にしていきます。

<見学・研修（予定）>

訪問先施設：児童養護施設、児童心理治療施設、福祉型障害児入所施設、障害児通所施設

訪問時期：夏休み

<振り返り>

臨床現場での見学・研修を通じて体験したことを深め、今後の学びにつなげていきます。

担当教員からのメッセージ

支援の現場で、子どもや障害のある方、その家族や支援者から多くを吸収し学んでほしいと思います。体験から多くを学ぶために、人との関わりを楽しめること、自分のことを開示出来ること、積極的に人と関わる姿勢をもっていることが求められます。人として成長する機会となるように自ら学び実践演習の時間を大いに活用してください。

※関西地方（特に、大阪・兵庫）の福祉事業所における見学や研修を予定しています。そのため旅費（交通費、宿泊費、食費等）の実費負担が生じます。選択の際には注意してください。